

矢部中学校 学校だより

善遊善学

敬愛・・・人を大切にする生徒

克己・・・粘り強く取り組む生徒

創造・・・主体的に活動する生徒

令和元年度

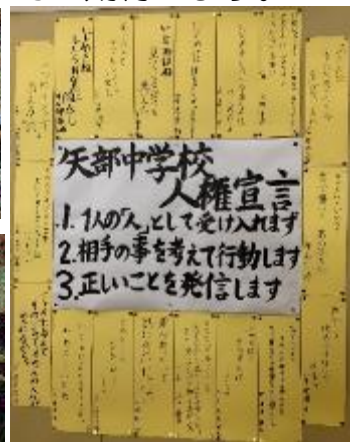
12月24日

第16号

編集責任者 山口 浩史

生徒会を中心に人権について考えました！

本校では、人権教育に力を入れています。現代社会において、様々な人権侵害に関わる問題があることを子どもたちに知ってもらい、解決のために何が必要かを考えてもらっています。本年度は、LGBTQ（男性・女性という二つの性別では当てはまらない人たちが存在すること）について生徒会を中心に自分たちで調べ学習を行い、グループごとに話し合っ、矢部中学校の人権宣言につなげるという学習会を行いました。LGBTQをテーマにした絵本を小学生への読み語りを選んだ生徒もいました。子どもたちは真剣に考え、矢部中学校の素晴らしい人権宣言を作り上げてくれました。12月7日(土)におりなす八女で行われた「スマイルフェスタ八女2019」では、本校の生徒たちの取組を掲示し、とても高い評価をいただきました。差別のない社会を目指して頑張ろうと決意した、子どもたちの力に期待します。



これらの活動を受けて、12月23日(月)には、久留米大学医学部看護学科の学生さんで構成されるボランティアグループである「レピーフ」による3年生対象の性教育「自分の心とカラダを大切に～気持ちを言葉で伝えよう～」の授業をしていただきました。子どもたちは、給食時間から学生さんたちと交流し、楽しい活動を通して打ち解け合い、有意義な学習ができました。感想を紹介します。

○今日は、貴重な時間を割いて「性」について教えに来てくださり、ありがとうございました。ロールプレイやスライドショーなどがとてもわかりやすかったです。そして、人を好きになることやお付き合いをすること、妊娠してしまったときのリスクなどについてグループで話し合っ自分の意見を深めることができましたし、みなさん方が優しくしてくださったので、意見を言うことができ、とても楽しかったです。これからも「性」のあり方について考えていきたいと思ひます。(留稀也さん)

田中稲城忌で朗読しました！

12月21日(土)に善正寺で行われた「田中稲城忌」に本校の1年生からK・Sさん、K・Aさん、K・Hさん、M・Sさんが参加しました。1年生4名は、田中稲城さんが、冬の一番厳しい季節に実っている実を自然観察して書いた随筆の「赤い実」を朗読しました。矢部の偉人を偲ぶ行事に参加させていただき、ふるさとを大切にしようとする思いを募らせるよい機会になったと感謝しています。



給食用の里芋を提供していただきました！

12月18日(水)の給食は、「のっぺい汁」でした。給食費の関係で食材を材料費が安いジャガイモに変更しようとしたのですが、高山あけみさんと栗原タツ子さんから里芋4kg



を提供していただき、献立表の予定通り里芋で調理できました。寒い季節に温かいのっぺい汁とホクホクの里芋を小中学生、教職員みんなでおしくいただきました。高山あけみさん、栗原タツ子さん、ありがとうございました。矢部中では、今後も地域の皆様から、おいしい食材を提供していただける機会をお待ちしています。

高校受験に向けた食生活を考えました！

12月11日(水)に栄養教諭の入部先生から、給食の時間に高校受験に向けての食生活について教えていただきました。朝食を食べると体温が上がることやご飯などの炭水化物が脳のエネルギーとなるため朝食をとらないと午前中の授業で集中できなかったり、免疫力が落ちて病気になりやすくなったりすることが分かりました。明日から冬休みに入り、給食がなくなります。また、3年生にとっては、大切な高校受験が控えています。ご家庭でも望ましい食習慣で、学力・体力アップにご協力をお願いします。



資源回収のご協力ありがとうございました！

12月8日(日)に行いましたPTAの資源回収にあたり、早朝から厳しい寒さの中、多くの皆様にご協力いただきありがとうございました。今回は、夏ほど集まりませんでしたが、矢部小中学校にとっては、たいへんありがたい活動資金となります。子どもたちの活動のために活かさせていただきます。



**本年は、矢部のみなさん方に大変お世話になりました。
来年もよろしく願いいたします！**